

授業科目 老年看護学実習Ⅰ

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	看護
袖山 悦子 他		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【概要・一般目標：GI0】 地域で生活する高齢者および生活機能障害のある高齢者を理解し、高齢者の健康の維持増進活動における取り組みと看護の役割・機能を理解する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 地域で生活する高齢者および生活機能障害のある高齢者を理解する。 2. 地域における高齢者の健康の維持増進活動における看護の役割・機能を理解する。 3. 高齢者を介護するために家族が必要としている支援について理解する。 4. 高齢者と家族を取り巻くケアシステムと他職種との連携について理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1 2 3 4 5	1. 学内オリエンテーション 2. 施設オリエンテーション 3. 実習（1週間） 地域で生活する高齢者および生活機能障害のある高齢者の健康の維持増進活動の取り組みの実際を見学する。 4. 実習記録に必要事項を整理する。 5. 実習のまとめ 地域包括支援センター実習（1週間） 実習は各グループからさらに2-3人編成での実習とする			1～4	各実習グループを編成し地域包括支援センターで実習を行う 老年看護学教員全員
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		老年看護技術 ―アセスメントのポイントとその根拠―	奥野茂代、大西和子 編集	ヌーベル ヒロカワ	2,100円＋税
参考書		老年看護学 ―概論と看護の実践―	奥野茂代、大西和子 編集	ヌーベル ヒロカワ	3,900円＋税
その他の資料		老年看護学実習要項			
【評価方法】 出席状況20% 実習目標・内容到達状況60% 記録類20%			【履修上の留意点】 実習内容については変更の可能性があります。		